

# 令和5年度「市民と議会の対話集会」記録

## 産業建設委員会

- 開催日時 令和5年10月31日（火）14：00～16：00
- 開催場所 苗木公民館（苗木交流センター）会議室2
- 懇談先 市内15地区の市上下水道事業経営審議会委員、区の役員等（15名）
- 出席議員 産業建設委員  
長谷川 透（委員長）、櫛松直子（副委員長）  
吉村俊廣、水野賢一、林 友義、園原武嗣
- 懇談テーマ 上下水道施設の老朽化と人口減少が当該事業に与える影響について

### ■懇談内容

#### 【地域住民からの上下水道に関する意見】

##### 中津川西地区

- ・青木斧戸線により下水道の本管が整備され、後は各家庭が引けばよいが、引く費用、改修費用がかかるため、補助などがあれば一層下水が広がっていくと思う。
- ・下水道が引かれていない地域があるので整備をしていただきたい。

##### 中津南地区

- ・上下水道経営審議会に委員として参加しているが、中身が大変難しく理解出来ない。心配しているのは、いずれ値上がりにつながるような審議をしていると思う。住民にわかりやすい資料が必要。
- ・市職員が削減され少なくなると、住民サービスの低下が懸念される。市の職員の働き方改革も必要と思う。

##### 中津東地区

- ・水道管の老朽化によって断水が起こることが心配。
- ・水道技術者が少なくなり何かあったとき早急に復旧できる体制がとれるか心配。
- ・水道管の漏水は情報が早ければ生活への影響が少なくなるため、市から市民に情報提供を行えばよい。
- ・上水道に限らず井戸水を提供しているところを、市内各地に確保すれば災害時には役に立つと思う。

##### 苗木地区

- ・人口は今後減っていくが、世帯数とは違ってくると思う。一世帯当たりの人数が減っている中で使用量を考えれば、人口減少により使用量が減る。下水道もそうであるが収入に関しては世帯数が変わらなければ収入はあまり変化がないのではないかと。

見た場合、考え方が人口減少だけで見るべきか、世帯数を含めた中で見た方がよいのかという意見もある。

- ・昨年玉蔵橋の話があり、苗木地区で協議した経緯があるがその後の進捗状況をお願いしたい。

#### 市議会議員（苗木地区玉蔵橋の件）

- ・これから測量に入るが、地下に潜る地点を探して、木曾川の底を潜ってトンネルを作りそこに水道管を通して、上地へ上げる計画は決まっている。
- ・苗木はそのラインしかなく、今は玉蔵橋に管が通っておりそれが落ちると苗木は一切断水となる。これは困っていることで、以前から苗木で要望活動がされている。
- ・実際に工事が始まっており今年も中川町のあたりの工事を行っている。その間に測量し今度は掘る工事で、これは壮大な金額で時間がかかることなのでお願いをしたい。

#### 坂本地区

- ・上下水道の料金の統計を取っているが、ほとんど変わっていない。皆さんも料金が変わらないので関心はないが、問題はこれから上下水道審議会でかなり値上げするという話を聞いている。他市の報告があったが、他市のようなことがなぜ中津川市に出来ないか審議会で言いたいと思っている。
- ・坂本地区の北部や山際は、多くの人々が家を建て住もうとしているが、農業集落排水の繋ぎ込みが出来ないことからお金をかけて浄化槽を設置している。一刻も早く北部地区を含めて、農業集落排水に繋ぎ込みができるよう急ぐべきではないのかと思う。
- ・今値上げをしようとする段階で見ると、タイミングが悪い。負担額を聞いて恐らく年金生活者の人は絶対反対される。

#### 落合地区

- ・「中津川市上下水道だより」で、何が危機なのか分かりやすくPRすれば、実際値上げのときに、経営が大変であることが分かりやすいと感じた。
- ・リニアでは多くの水を使い、下水も大きな需要が見込まれているが、市の上下水道の運営にどう関わってくるかを素人ではわからないので説明があるとよい。
- ・漏水で断水があり給水車のポンプが故障し別の給水車が来たが、大きな災害など給水車が一齐に出動した場合、給水出来ない事態がおきるので、非常時に完璧にできる訓練などを行い、いざというときの対応をしっかりしていただきたい。

#### 阿木地区

- ・町村合併により水道料金が地域で違い、料金改定が必要になり料金を統一することになった。問題になったのは、簡易水道は料金が安かったが値上げになり不満があった。
- ・夏場は水を使わないことから水温が生ぬるく塩素がなくなり、塩素を注入することにより塩素臭がかなりきつくなり不安を持っている。
- ・もう少し料金が下がればよいが、これ以上下げると維持管理ができなくなると考えられる。

#### 神坂地区

- ・資料に書いてある以前の問題で、水がないということ。馬籠宿では水路がありそれで水車を回しているが水車が止まっており意味がない。今、馬籠地域の住民の命と観光客の命、財産を守るための要望をまとめている。

- ・馬籠の水は上水で、湧水で水がなく結局水を運んでいる状態。
- ・馬籠の場合、水がやはり命で、水がないことは致命的。

#### 山口地区

- ・簡易水道で整備して50年ほど経ち、老朽化も進み漏水工事が行われている。水源がなく谷からとった水で区域へ供給している。水がないと言いながら断水で止まっている状態ではない。心配なのは頻繁に給水車が走っているが、市から節水への協力情報は無い。情報があれば協力することができる。
- ・下水は合併浄化槽を進めており、水が少ないことからそれぞれで処理して河川に放出し再利用できる趣旨で合併浄化槽を進めている。下水で問題になっている状況ではない。

#### 坂下地区

- ・町中は特定環境保全公共下水道、山間部は合併処理浄化槽で現在問題はない。
- ・上水道は、昭和40年代から簡易水道が引かれ、50年以上が経過している。水道整備が早かっただけに水道管も古くなっており、下水道事業にあわせ新しい水道管が埋設されたが、まだ古い水道管が残っている。いつ発生するか分からない大災害に備え、早急に交換していただきたい。
- ・簡易水道の水源は、時々管が詰まり取水が出来なくなり、農業用水の水源から供給している状況と聞いている。安定供給できるように早急に改善をお願いしたい。

#### 川上地区

- ・漏水で水がでないことが時々ある。1日も欠かせない水であり、老朽化が進んでいるので、復旧する体制をしっかりと作っていただきたい。
- ・破損履歴を把握し、更新計画に反映していただきたい。
- ・浄水場、下水処理場、建物、ポンプ設備、電気設備などの老朽化による更新と耐震化の両方があるのでしっかりと計画的に進めていただきたい。
- ・施設の更新もあるが、料金を値上げしないしてほしいという意見もあった。

#### 加子母地区

- ・下水処理場は3ヶ所あり審議会でも、1ヶ所に統合するようなことは聞いている。視察先では統廃合によって経費節減を図っている。市としても経費削減のために統廃合を進めると思う。
- ・現在人口2千4百人程で人口推計では10年20年後には半減する見方で、人口減少により当然水を使う量はそれなりに減ってくる。また、空き家の購入は別荘的にしか使われないことから、常時住まないため水道も当然使わない。
- ・使う人がいなくなると水道もそこで常時流れなくなり、当然老朽化しさびついたり弁が詰まるなど故障の原因にもなる。安全はやはり常時使って水が流れているようでない、維持費もどんどん高くなると思われるので、何とか考えていかなければと思う。

#### 付知地区

- ・審議会は少し難しく勉強しないと出来ないため、興味を持ってない部分がある。
- ・水道料金の値上げでは、商売等をしている方が、何口か引いていると負担が大きいということは、聞いたことがある。
- ・すぐに値上げするのではなく、統合による費用、年間維持費の削減など何か違う形で、

少しでもできればと期待している。

#### 福岡地区

- ・水道料金は高いという話が多く、定額制から従量制に変わってから高くなっており、もう少し何とかならないかという意見が多く聞こえる。
- ・漏水に関しては、断水もほとんどなく、安定して安全な水が飲めている。
- ・下水では、ひとり高齢世帯で繋ぎ込みが出来てないところがある。下水道工事が終り何年も経つが、繋ぎ込みをしないのは経済的な面もある。
- ・今後は管路の老朽化と大地震に備えた耐震対策が必要になるので、是非とも早急に進め、これからも安全安心な水の供給をお願いしたい。

#### 蛭川地区

- ・地質が岩盤地帯で、岩の上に管が布設されている場所がある。その路線が分かり布設替えがされ、漏水が減っている。
- ・上水の場合は、管の中は満水で圧力があり、水道の蛇口を回せば水が出る。下水は反対に、管の中の1割から2割多くても3割ぐらいしか流れていない。もし破損すると地下水が管に入り処理量が増え、雨が降った時にマンホールポンプの稼働が何回もあれば、その路線のどこかで管が割れているとわかるため、カメラ調査などをして事前に対応していただけたらありがたい。

#### ●市議会委員意見

##### 市議会議員

- ・水道の審議会委員であるが内容自体が難しいという話が多数あったので、担当部局にはその旨を早急に伝え、委員がわからないことは、市民の方にはもっとわからないことに繋がっていくので、その対策も早急に出来ないか打診はしていきたい。
- ・話があったマンホールポンプの件も、中津川市でもどこか分からないが雨が降ると下水の処理量が増えると担当部局から聞いている。どこかで管路が破損している可能性もあるということで、カメラ調査等専門的なことがよく分からないが出来ることから早急にやっていきたい。

##### 市議会議員

- ・一番に安定供給があって、人口減少も皆さん十分理解され、収入とかが少なくなることは理解されているが、基本的にはまず、行政として努力することは全部努力して、最後の最後に来て、どうしてもなくなり料金を上げなければならなくなったら、わかりやすく、市民にかみ砕いた情報でこうだからお願いします、といった手順をしっかりと踏んでいかないと、市民は納得出来ないことを印象を持った。

##### 市議会議員

- ・視察先では、市民の方への周知徹底が最優先という話を聞いている。もし値上げをしなければならぬ場合も、市民が納得した形で行われていたということを感じた。
- ・そのためにはきちんと調査して、行政としてどこを最優先で直していくべきか、スピード感を持ってやっていかなければいけないと思っている。そのような提案をしていきたい。

## 【施設状況、経営状況に対する意見】

### 中津西地区

- ・水道料金が30%値上がりするのは、答申が出て議会が通っているのか。実施という形になっていくのか。

### 市議会議員

- ・議会では値上げの審議はされていない。

### 中津西地区

- ・審議会の資料では答申は終わっている。令和5年度から実際上がるところで、今はストップしている状態と聞いている。

### 坂本地区

- ・前の答申のときに決定して値上げをすることになっているが、コロナの関係で延期となっている。再度、令和5年度の審議会で検討される。
- ・上水道だけ値上げる答申をしていたのが、市は今回改めて下水も一緒に値上げするような審議を考えている。

### 中津西地区

- ・老朽化していくので、負担は絶対していかなければならないが、いきなりはどうなのか。

### 中津南地区

- ・諮問会議の存在が住民に聞いたという一つの定義付けで、審議会委員として責任ある立場にあるので、分かりやすく現状や全体を説明することが必要である。
- ・工事を見て思ったが、少し掘りすぐに埋め戻している。住民からは一気に掘って行えば早く済むのではないか。逆に人件費が下がると思うが。

### 市議会議員

- ・人や車の通行に最大限支障にならないこと、また夜間、早朝の工事は騒音がありできるだけ避けてほしいという住民からの要望も多いと聞いている。できるだけ生活に支障がないよう工事を進めるのが、今のやり方と説明をもらっている。

### 中津東地区

- ・災害に遭ったとき安定供給が望まれるが、耐震管はどのくらい進んでいるのか。

### 阿木地区

- ・令和3年度末で総延長1155.38kmあって耐震管153.3km、耐震化率は13.3%。

### 中津東地区

- ・耐震化は安定供給の面から、費用はかかるが進めていただきたい。

### 苗木地区

- ・水道料金の値上げでは、市から現状と途中経過の資料があると区長会で説明しやすい。
- ・区民に現状を把握してもらうため、市は努力をしているが値上げをするしかないという、わかりやすい資料をつくっていただきたい。

### 坂本地区

- ・いきなり値上げの話があったが、佐久市の報告を聞いて値上げは令和18年以降でしっかりと計画を立てている。中津川市は何をやっていたのかと言いたい。コロナで値上げができなくマイナスになり、補正予算で市の負担で行いましたという報告を聞き

た。全く計画性がなく、これから値上げを認めてもらえるのは10年先。状況を今からPRしないとイケない。

#### 落合地区

- ・値上げの話が既にあるのであれば、その状況が「中津川市上下水道だより」から読み取れない。市民の皆さんに状況を理解していただくために「中津川市上下水道だより」に反映させないと駄目だと思う。

#### 阿木地区

- ・基本的には中津川市の水道料金は、東部広域水道の水を買っている。上水道があるのは福岡がある。その他の地区はほとんどが簡易水道事業。
- ・街中、坂本、苗木は東部広域水道水を買っているので、東部広域水道の料金が下がらないと料金は下らない。
- ・中津川市から多治見市までで値下げ交渉を行いたいと聞いており、実現すると料金が下がってくると考えている。

#### 神坂地区

- ・水はやはり美味しく、水道水をそのまま飲めるということは世界でも日本だけである。
- ・もっと国レベルで一つの観光資源として考えるべき。
- ・価値はやはり、本当に飲めるということは素晴らしいと思う。

#### 山口地区

- ・赤字を埋めるためには、水道料金を30%程度上げないと水道会計がパンクしてしまうことでの賛否を取られると、反対とは言えない。
- ・誰しも値上げは反対だが、そのやり方は必要と感じた。今回もそうなると思っている。もう少しやり方を考えてほしい。

#### 坂下地区

- ・令和5年3月に審議会委員に委嘱され、初めてであり何を説明しているのか、何を聞いているのか理解できなかったが、分かったことは水を買っていることで、その水を安く買えれば水道料金が安くなるのではないかと。
- ・水道料金を30%改正すると聞いているが、私たちは高齢者で年金生活をしているので、料金は上げてもらいたくない。事業の経費を削減するように、何とかしていただきたい。

#### 川上地区

- ・経費削減のために施設統合について視察されているが、統合することによって管路が長くなりリスクが広域化することもあるので、よく研究していただきたい。

#### 加子母地区

- ・水道工事と道路工事は部署が違い別々に発注すると経費がかかる。これを一つにまとめれば工事費が安くなる。負担割合を出して上水道で見るなどすれば、仮設費や諸経費が浮いてくるのではないかと。
- ・水道に係る修繕費、設備費を削減する努力をした上でも、どうしても不足し赤字になってしまい値上げをしたいという説明であれば分かりやすい。

#### 付知地区

- ・今までの審議会は、どちらかという説明会という形であった。今日の会議のような

秀囲気の中で、意見が出せる審議会であればよいと感じた。

#### 福岡地区

- ・審議会で決定した事項で、水道料金が30%値上げすることさえ市民は誰も知らない。これから先に値上げされるということも市民はほとんど知らないという状況がある。それを何とかしなければならない。
- ・職員も大変頑張っており、検針を2か月に1回にしていろんな面で削減の努力をしている。大きいのは県水の買入れ。これを何とか値引き交渉を強力にやっていただきたい。
- ・今後は市民に分かるように資料を出し、それも文字が多いのではなく、分かりやすい資料で何回か出し、1年か2年かかってもよいので、こうだからこれだけ値上げしないと資金ショートするということへ持っていったほうがよい。

#### 蛭川地区

- ・審議会の1期目に30%値上げを議論したが、答申の中に附帯意見として、当時コロナが最盛期で飲食を含めて不景気で、商工会議所、北商工会の委員から、こんな不景気な時に値上げするのかという意見もあり、経済状況をしっかりと見極めた状況で、実施時期については判断することを答申の中に入れてある。
- ・面積でいうと東京23区と概ね同じで、人口は東京23区で1千万人、中津川市でいうと0.7%程度。同じ面積で人口が全然違い水道下水工事で埋設するにしても、田舎では数世帯数しか引っ込みができないが都市部は多くあり整備すればそれだけ収入がある。
- ・水道部では水道管の敷設替えをするには、100年以上かかるとのこと。管の耐用年数は約60年、水道でいうと供用開始後50年、60年がすでに経っている。耐用年数が来てもまだ更新が10%しか出来ていない。
- ・更新ができないと今度は水が出なくなり手遅れになる。ある程度応分の負担をしないと維持が出来ていけないので、市民の方に分かりやすい資料で説明することが大切。

#### 坂本地区

- ・人口がどんどん減っていけば、収入もどんどん減っていく。今から計画を立て何年には値上げしたいということを今から提示していかないと、市民は納得出来ない。

#### ●市議会委員意見

##### 市議会議員

- ・視察してきた長野県東御市は、下水の関係では下水道部の課題として捉えてなく、東御市全体の最重要喫緊課題として捉え、施設の統合、繋ぎ込みも含めて、いろいろな施策を全庁体制で一気に行っている。これは3年で行っており、言われるように中津川市は何をやっているのか、そのとおりでありしっかり申し上げていきたい。

##### 市議会議員

- ・合併した旧町村はそれぞれが簡易水道などを使っていて、一部地域ではあったがそれ以外は水に不自由はしてないので大変ありがたい。この影には担当職員の大変な努力がある。タンクに水がなくなると住民の知らないうちに職員が運んでいる。水がなくならないように運んでいるので、住民には分からないが、そういった努力にすごく費用がかかっている。

- ・これから人口減少が進むと、水を使い料金を払う方が減り、また、経費がかさんで、値上げの繰り返しになると思う。皆さんの意見を聞き、先進地の視察もしながら、これから取りまとめて、水道事業部に提言をしていきたい。

#### 市議会議員

- ・話を聞く中で、行政サイドとかみ合っていない感じを受けた。
- ・料金値上げにしても、行政サイドの説明が不十分である。
- ・県水の購入の在り方等々も、県と話しをしながら検討を進めていかなくてはいけない。
- ・審議会は、言葉のキャッチボールができるとういので担当部局に話をさせていただきたい。